

京華学園 1号館新校舎完成

京華学園(羽鳥百合子理事長)が創立125周年を記念した事業として進めてきた1号館校舎が完成した。新校舎には京華女子中学・高等学校が移転。京華中学・高等学校、京華商

業高等学校と独自の個性を持った3校が一つのキャンパス内に初めて集い、新たな交流を生む「3校ワンキャンパス構想」が実現した。建物の設計と施工は鹿島が担当した。



屋上運動場



理科室



美術室



1階ラウンジ



調理室

創立125周年記念、女子校を移転



新しい活力が生まれることを期待して
学校法人京華学園
理事長 羽鳥 百合子

2022年11月に創立125周年を迎えた京華学園は、取得した隣地を生かした「3校ワンキャンパス構想」の実現に向けた新しい学園づくりを進めています。第1期工事として2022年に完成した5号館体育館に続き、今回、老朽化した旧校舎を全面的に建て替えた第2期工事の1号館校舎が完成しました。

新校舎には、女子校が移転し、1階には法人と学園事務局が入りました。京華中学・高等学校(男子教育)、京華商業高等学校(実業教育)、京華女子中学・高等学校(女子教育)の3校が、初めて一つのキャンパスに集うことになりました。また、既存校舎の改修によって、3校の生徒が利用しやすい場所に新図書館を新設し、男子中・高の音楽室、美術工作室、生徒会室、部室、商業高の書道室、和室も刷新しました。

1933(昭和8)年築の旧女子校校舎を含むこれまでの女子校キャンパスは、歴史的な価値を有する校舎を大切にしながら、「京華学園第二キャンパス」として3校の新しい教育の可能性を追求する場にしていきたいと考えています。

創立者である磯江潤先生が建学の精神として掲げた孟子の言葉「天下の英才を得て之を教育す」。これを受け継ぎながら独自の個性を持つ3校は、相互に協力し合い、質の高い教育を目指しています。その中で生徒たちは他者を大切にできる豊かな心を育てています。

同じキャンパスでの新たな交流により、どのような新しい活力が生まれるか、私自身が期待で胸を高鳴らせています。このキャンパスから、新しい時代をつくる個性が羽ばたいていくことを楽しみにしたいと思います。



体育館

設計コンセプト

京華学園創立125周年事業として京華女子中学・高等学校を移転し、京華中学・高等学校、京華商業高等学校とともにワンキャンパスとする計画です。1期でテニスコートにアリーナと柔剣道場を建設、2期で既存校舎の1号館を建て替え、女子校校舎を建設しました。計画開始から8年以上の時間をかけた大事業でした。

3校ワンキャンパスに向けて

キャンパスは都心にあって決して恵まれた広さはありませんでした。そのために道路沿いの高さ制限30mの範囲に効率良く地下1階・地上5階建ての女子校校舎を計画しました。白山通りに面し、京華学園の<顔>としてアピールするため、今までの女子校のクラシカルなイメージを踏襲するとともに、既存校舎と外装色を統一しキャンパス全体でのアピール感を向上しています。

校舎内に入ると中廊下を挟んで東西に効率良く教室、教職員室を配しています。教室の窓は天井までの高さを持った大きな開口とし陽光が燦爛(さんさん)と入り込みます。廊下と教室の間もガラス窓を設け中廊下であっても非常に明るく、内装材も白い壁に木の感触、カラフルな色彩の配置で女子校校舎らしい教育環境としています。5階には体育館と屋上庭園、屋上運動場を配し、スポーツ活動と憩いのスペースを生み出しています。

校舎内に生徒の明るい声が弾む新たな学びの舎として出発の時を迎えました。
鹿島 建築設計本部 教育文化統括グループリーダー 土井原 泉

工事概要

■工事名称	京華学園創立125周年記念新校舎建築計画(2期)	■建築面積	1,141.30㎡
■所在地	東京都文京区白山5-6-6	■延床面積	6,168.75㎡
■発注者	学校法人京華学園	■構造	RC造
■設計・監理	鹿島建設株式会社建築設計本部	■階数	地下1階地上5階
■施工	鹿島建設株式会社東京支店	■用途	学校(中学・高等学校)
■敷地面積	11,454.96㎡	■工期	2022年7月16日~2024年1月31日

施工のポイント

厳しい工期を技術で克服

体育館棟を建設した1期工事に続き、既存校舎の1号館を京華女子中学・高等学校の新校舎に建て替える2期工事が2022年7月から進められてきた。校内での施工となるため、生徒の皆さんへの安全を最優先に考えながら、近隣対応も含めた現場運営に当たってきた。と話すのは、鹿島の今井康弘所長。
在来RC造を採用した現場ではあったが、課題は新築工事を14・5カ月という短い工期で施工しなければならなかった。躯体大工を集められない状況もあり、工程の厳しさを克服するためにコンクリート床の一部に工場製作の「FR板」を採用した。屋上に設備機器を配置する際には、通常RCの束(つか)を現場に建てるところを鋼製基礎で代替。現場の課題を技術面でクリアしていった。白山通りに面した現場は、その先にある大学に通う学生など時間帯によっては多くの人が行き交う。「上からモノを落として第三者被害などは絶対に起こしてはならない」と、外部足場のメッシュシートや防護柵などの落下防止対策と日常点検に特に気を配った。資機材の荷下りスペースが限られていたことから、搬入する車両の管理も徹底させたという。苦勞の連続だったが「工事を進める上での学園側の理解も大きく、工事関係者の皆さま全員に深く感謝する」と語る今井所長。125周年を記念する新校舎が完成し、「喜んでいただけるものを引き渡すという私たちの使命を果たすことができた」と胸をなで下す。

祝竣工 京華学園を応援しています



東京都港区元赤坂 1-3-1
電話 03(5544)1111

こころ動かす、ひとの力で。

株式会社 三越伊勢丹プロパティ・デザイン

東京都新宿区西新宿 3-2-5 電話 03(6633)9026

ネットワーク構築

株式会社 MVE コンピュータムーブ

東京都新宿区西新宿 4-32-12 電話 03(3375)2731

教育備品のエキスパート

株式会社 ito 伊藤産業株式会社

三重県桑名市長島町平方 636-1 電話 0594(42)1006

ロッカーは堅牢に、発想はやわらかに。

株式会社 KOYO 光葉スチール株式会社

長野県千曲市八幡 4601-1 電話 026(274)0800

ICTシステムインテグレーター

株式会社 TOWAROW

東京都千代田区東神田 1-7-8 電話 03(5833)8310

設計・施工

電気設備工事

株式会社 Kinden きんでん 東京支社

東京都品川区東五反田 5-25-12 電話 03(5475)0191

空調設備工事

株式会社 SHINRYO 新菱冷熱工業株式会社

東京都新宿区四谷 1-6-1 電話 03(3357)3654

衛生設備工事

株式会社 西原衛生工業所

東京都港区三田 3-5-27 電話 03(4218)3985

■仮設電気工事

株式会社 ミノシマ 株式会社

東京都渋谷区笹塚1-57-7 電話 03(5365)4401

■鉄骨階段工事

株式会社 横森製作所

東京都渋谷区幡ヶ谷1-29-2 電話 03(3460)9211

■金属建具工事

株式会社 YKK AP 株式会社 首都圏支社 首都圏支店

東京都墨田区電気3-22-1 電話 03(5610)8351

【順不同】

■左官工事

株式会社 浪花組

東京都港区赤坂4-14-14 電話 03(3584)1571

■木工工事

株式会社 プラドインターナショナル

東京都台東区台東1-30-3 電話 03(5816)4386

■山留工事

株式会社 丸藤シートパイル 株式会社

東京都中央区日本橋本町3-7-2 電話 03(3639)7641

■防水工事

株式会社 三星産業 株式会社 東京支店

東京都足立区宮城1-20-15 電話 03(3912)1262

■断熱・吸音工事

株式会社 サンエム工業 株式会社

東京都練馬区関町北1-15-5 電話 03(3928)6554

■ガラス工事

株式会社 セントラル硝子工事 株式会社

東京都杉並区和泉2-7-21 電話 03(5301)3210

■体育館鋼製床工事

株式会社 染野製作所

東京都大田区西蒲田7-60-1 電話 03(3735)4891

■塗装工事

株式会社 田村

東京都江東区石島20-3 電話 03(5606)8171

施工協力会社

■鉄筋工事

株式会社 石澤工業 株式会社

東京都江東区亀戸9-28-1 電話 03(3638)3511

■移動式クレーン揚重工事

株式会社 大矢運送

東京都江東区新木場1-12-19 電話 03(3522)6051

■塗装工事

株式会社 佐藤興業 株式会社

東京都千代田区神田龍河台2-9-1 電話 03(3294)1981